



心電図測定値を用いた循環器関連疾患の診断に対する予測確率の分析～心研データベースと日本医科大学循環器データベースの統合解析～

2005年10月1日から2024年10月31日までに日本医科大学付属病院にて心電図検査を受けられた患者さんへ

研究協力をお願い

当科では「心電図測定値を用いた循環器関連疾患の診断に対する予測確率の分析～心研データベースと日本医科大学循環器データベースの統合解析～」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、2005年10月1日から2024年10月31日までに日本医科大学付属病院にて心電図検査を受けられた患者さんの心電図所見と循環器疾患（心臓や血管の病気）の診断確率を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：心電図測定値を用いた循環器関連疾患の診断に対する予測確率の分析～心研データベースと日本医科大学循環器データベースの統合解析～

研究期間：研究実施許可日～2030年12月31日

当院における研究責任者：日本医科大学付属病院 循環器内科 准教授 岩崎雄樹

(2) 研究の意義、目的について

心電図検査は、循環器領域に限らず、幅広く医療で利用される検査です。心電計には、自動解析プログラムによる診断所見が表示されますが、その診断能力は高くありません。今回の研究では、大量の心電図データを解析するコンピュータプログラムを作成し、心電図から循環器疾患を検出する人工知能モデルを開発することを目的としています。そして、新たな心電図自動診断システムを開発することで、日本の国民健康促進と医療経済改善に資する可能性があります。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

1. 本研究の対象となる患者さん

日本医科大学付属病院にて2005年10月1日から2024年10月31日までに心電図検査を受けられた方（予定数13万名）

2. 本研究で収集するデータ

心電図および心エコー図検査を記録した際に登録される情報（①患者基本情報（年齢、性別、身長、体重、BMI）、②疾患名（主病名、合併症）、③心エコー図検査データ、④心電図データを登録します。すでに記録された心電図データを解析するため、新たに取得するデータや試料はありません。本研究で得られたデータは当院で個人情報を削除し、共同研究機関である日本光電工業株式会社へ提供されます。これらの情報は、パスワードロックしたUSBメモリやハードディスクを郵送し、個人が識別できない情報として保管され、厳重に管理されます。

3. 心電図自動診断システムを開発

この研究では、大量の心電図データを解析するコンピュータプログラムを作成し、心電図から循環器疾患を検出する人工知能モデルを開発し、新たな心電図自動診断システムを開発します。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：公益財団法人心臓血管研究所

研究全体の責任者：公益財団法人心臓血管研究所 研究本部長 鈴木 信也

その他の共同研究機関：日本光電工業株式会社

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 循環器内科 准教授 岩崎 雄樹

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6743/6736

メールアドレス：iwasaki@nms.ac.jp